

# ベトナム共産党

## 書記長にチヨン国会議長

### 党大会で決定 ドイモイ路線堅持

【ハノイ】岩本陽一「5年に1度の党大会を開会中のベトナム共産党は18日夜、党序  
列トップのメイン書記長が退任し、後任にチヨン国会議長を充てる人事を正式決定した。  
党大会最終日の19日に公表する。国家主席（大統領）にはサン書記局長が昇格、ズン  
首相は留任する見通し。経済重視の布陣で、ドイモイ（刷新）路線に基づく高成長路線  
を堅持する。



新書記長に選出されたチ  
ヨン国会議長＝ロイター

新しい政治局は党大会  
終了後に発足する。国家  
主席や首相など書記長以  
外の主要な役職は今年7  
月に招集予定の国会で正  
式決定する。  
保守穏健派のチヨン氏  
は、中国やロシアと太い  
パイプがあるとされる。  
ベトナムが推進する「社  
会主義市場経済」の理論  
的な支柱として、開放政  
策を支えてきた。ただ複  
数党政制の導入など政治  
改革には慎重とされる。  
民間経営者ら資本家の入

党容認を核とした党内民  
主化の動きが緩やかにな  
る可能性もある。  
サン氏は早くから次期  
書記長候補の一人と目さ  
れた改革派の有力者で、  
日本の政財界とは十数年  
にわたって交流を続けて  
いる。経済・産業政策に  
精通し、商都ホーチミン  
を中心に経済界から幅広  
い支持を受けている。ズ  
ン氏は大型インフラ整備  
などを核にした産業の近  
代化を推進。ボーキサイ  
トやレアアース（希土類）  
など資源開発にも積極  
的。東南アジア初となる  
原子力発電所の建設プロ  
ジェクトも主導した。

書記長と国家主席、首  
相のトップ3に次ぐ国会  
議長にはフン第1副首相  
を起用する。政治局員の  
総数を17人に増やす案は  
見送られたもよう。  
チエット国家主席は引  
退する。越日友好議員連  
盟会長で、一時は書記長  
候補として名前が挙がっ  
たベトナム中央組織委員  
長や、キエム副首相兼外  
相も退任する。  
政治局人事を巡っては  
昨年12月中旬に内定した  
が、その後、総数の変更や  
有力者の処遇などで異論  
が続出。党大会の開始直  
前まで結論を持ち越す異  
例の展開となっていた。

保守穏健派の代表格で、ド  
イモイ（刷新）政策の基礎で  
ある「社会主義市場経済」路  
線の理論的支柱。「温厚な人  
柄で、内外共に敵は少ない」  
との人物評が定着している。  
一方「調整型のリーダーであ  
るため、突破力に乏しく、強  
い指導力は望めない」（外交  
筋）との見方もある。  
ハノイ総合大哲学科卒。旧  
ソ連に留学後、共産党機関誌

### チヨン新書記長 中国とのパイプ太く

「共産雑誌」の編集長を務め  
た。社会主義理論の形成過程  
で中国とのパイプを築いた。  
ベトナムでは古参党员を中心  
とした支持基盤がある。マイ  
ン書記長ら中間派にも近い。  
1994年に中央委員、97  
年に政治局員に昇格し、科学  
教育などを担当した。200  
0年にハノイ市党委書記、06  
年から国会議長。長く理論と  
思想の構築に取り組んできた  
ハノイ市出身、66歳。